

令和6年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：指導課

シート No.：46

作成日：2025.5/16

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推進	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 学校教育を充実し、次世代を育てる	・様々な理由により義務教育を修了できなかった方や、不登校等のためにほとんど学校に通えなかった方、また本国で義務教育を修了していない外国籍の方などが学ぶ学校の必要性がある。 ・不登校児童生徒の増加は大きな社会問題となっている。このような社会背景に鑑み、不登校の未然防止、早期発見につながる取組を推進していく必要がある。	・中学校の就学年齢を超えた方で中学校を卒業していない方、または中学校を卒業した方で不登校等の理由により、学習する機会が十分でなかった方に対して、夜間に中学校教育を施すことで義務教育を受ける機会を保障する。 ・学校や不登校の兆候のある児童生徒及び保護者に対して、常総市適応指導教室「かしのきスクール」が積極的にアプローチし、学校復帰、社会的自立に向けた支援を充実させる。
	施策	1 学校教育		
	施策内容	特色ある教育の推進		
	その他、根拠法令及び分野別計画等	学校教育法、学習指導要領、常総市教育大綱		
事務事業名	特色ある教育の推進			

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 6 予算額	R 6 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 6 活動・事業内容	指標（単位）	R 6 目標値	R 7 目標値		
			R 6 実績値	R 8 目標値		
入学希望者説明会 （R 6・7・8）	水海道中学校夜間学級について希望者に説明会を開催し、理解を図ります。	参加人数（人）	50	60	千円	千円
			52	60		
適応指導教室事業 （R 6・7・8）	適応指導教室内外での支援を充実させ、不登校への早期対応、未然防止を図ります。	訪問等による支援回数（回）	50	125	8,648 千円	7,052 千円
			100	150		
放課後補習教室事業 （R 6・7・8）	市内5小学校と2施設に開室し、児童の学習の支援を行います。	利用人数（人）	150	150	7,420 千円	7,200 千円
			120	150		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 6 実績値
夜間学級で学ぶことが楽しいと思っている生徒の割合	100%	100%
不登校発生件数の減少	前年より－10人	前年より－25人
ほっとスタディ教室において学習習慣が定着した割合	90%	85.1%

⑤ 点検・改善

業務の振り返り ・水海道中学校夜間学級の入学希望者説明会の実施要項を他市町村の教育委員会にメール送信し、周知を図ったことにより、説明会への参加希望者が年々増加している。 ・適応指導教室からの積極的なアプローチは不登校発生件数の減少につながっている。今後は早期対応が適切に行われるよう、各学校への働きかけを強化していく。	改善の余地			
	☐ コスト	☒ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性 ・水海道中学校夜間学級の入学希望者説明会の実施要項を年度当初に他市町村の教育委員会に周知していただくとともに、説明会において多言語のサポート等を検討しながら、参加者に寄り添った説明会を実施していく。			